

Guest Speaker Seminar 4/16開催

公共政策大学院では、「国際交通政策」の授業において、下記のとおり、篠原康弘氏から「「変化の時代における交通インフラの海外展開と国際交通連携」というタイトルでお話を伺います。

現在、国際社会は政治的にも経済的にも、そして技術革新の面でも、大きな変化の中にあり、我が国も否応なしにその流れに巻き込まれています。その中にある交通は、人やモノの移動を担い、経済活動や交流活動の基盤となることで、我が国の持続的な発展を支えてきています。

政府としても、日本経済の成長戦略として、鉄道・港湾・空港等の交通インフラの海外展開を日本企業と一体となって推進しているほか、国際交通ネットワークの充実や利便性・安全性の向上のために、国際的な政策連携を強化しています。

本講義では、このような政府の取組を概観したうえで、今後、交通分野は、我が国と国際社会の発展のためにどのような貢献が可能なのかについて考察します。

履修登録学生以外の本学学生の聴講も歓迎しますので、聴講を希望する学生は直接教室に参集願います。

(本学学生以外の方の方は参加出来ません。ご注意ください)。

日時: 4月16日(火) 16:50-18:35

場所: 国際学術総合研究棟12階1213A

使用言語: 日本語

一問い合わせ: 交通・観光政策研究ユニット ttpu@pp.u-tokyo.ac.jp 一



国土交通省
国土交通審議官
篠原康弘氏